

ふくい街角景気速報

(令和3年10月分)

調査期間 令和3年10月10日～24日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは55.8となり、前月と比べ8.6ポイント上昇した。

景気の先行き判断DIは59.2となり、前月と比べ2.8ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 55.8 (前月比 +8.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ 11.9 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 2.6 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 15.9 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

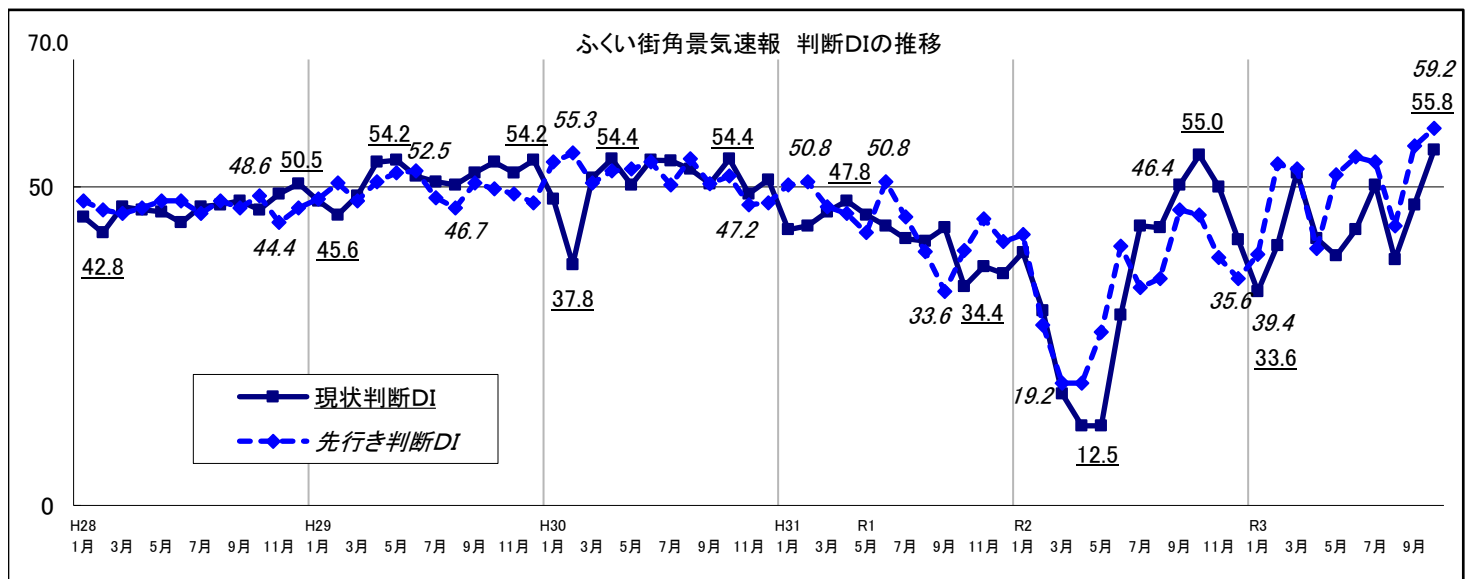
- 感染者数減少、並びに世の中の緩和の流れを受けて急速に上向きになっている。飲食に関しては「福井でお得キャンペーン」解禁があり、特に日帰りディナーの予約が急速に入り出している。(観光関係)
- 新型コロナウイルス感染者数の減少に伴い、飲食店の広告数・求人広告数が増加している。(就職情報誌)

■景気の先行き判断DI 59.2 (前月比 +2.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ 5.2 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 1.0 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 4.6 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- コロナの感染縮小に伴い、旅行や外食、イベント等が増加することで消費が伸び、年末年始の時期の消費拡大も相まって、景気もやや上向くと予想している。(一般小売店)
- 受注が来年3月までは確保できているので、各社(電気/半導体、航空機等)の見通しは上向きになっていると想定される。(一般機械関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R3 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		39.2	43.3	50.3	38.6	47.2	55.8	+8.6
家計動向関連		34.0	39.8	46.1	31.4	39.2	51.1	+11.9
小売		33.6	37.5	43.1	31.5	40.5	47.7	+7.2
飲食		15.0	43.8	50.0	25.0	50.0	62.5	+12.5
サービス		45.0	45.0	52.1	33.3	33.3	59.1	+25.8
企業動向関連		41.4	42.9	50.7	46.9	55.7	58.3	+2.6
製造業		41.3	47.0	54.0	46.9	54.0	58.3	+4.3
非製造業		41.7	32.5	41.7	46.9	60.0	58.3	▲1.7
雇用関連		54.5	59.1	65.9	45.5	52.3	68.2	+15.9

○回答別構成比

	年 月	R3 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	3.3%	1.1%	1.1%	5.6%	+4.5
やや良くなっている		13.3%	12.2%	20.0%	12.2%	20.0%	34.4%	+14.4
変わらない		42.2%	51.1%	53.3%	37.8%	52.2%	41.1%	▲11.1
やや悪くなっている		27.8%	30.0%	21.1%	37.8%	20.0%	15.6%	▲4.4
悪くなっている		15.6%	5.6%	2.2%	11.1%	6.7%	3.3%	▲3.4

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R3 5	6	7	8	9	10	(前月差)
合計		51.9	54.7	53.9	43.9	56.4	59.2	+2.8
家計動向関連		49.5	52.8	48.9	41.0	54.0	59.2	+5.2
小売		46.1	49.2	44.0	38.7	50.0	55.3	+5.3
飲食		45.0	62.5	62.5	43.8	58.3	75.0	+16.7
サービス		62.5	60.0	56.3	45.8	62.5	68.2	+5.7
企業動向関連		50.8	55.7	58.1	46.9	57.1	56.1	▲1.0
製造業		51.1	57.0	58.0	46.9	57.0	54.2	▲2.8
非製造業		50.0	52.5	58.3	46.9	57.5	61.1	+3.6
雇用関連		65.9	59.1	61.4	47.7	63.6	68.2	+4.6

○回答別構成比

	年 月	R3 5	6	7	8	9	10	(前月差)
良くなる		6.7%	4.4%	5.6%	2.2%	2.2%	6.7%	+4.5
やや良くなる		22.2%	33.3%	28.9%	13.3%	44.4%	42.2%	▲2.2
変わらない		48.9%	43.3%	44.4%	47.8%	36.7%	36.7%	+0.0
やや悪くなる		16.7%	14.4%	17.8%	31.1%	10.0%	10.0%	+0.0
悪くなる		5.6%	4.4%	3.3%	5.6%	6.7%	4.4%	▲2.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	観光関係	感染者数減少、並びに世の中の緩和の流れを受けて急速に上向きになっている。飲食に関しては「福井でお得キャンペーン」解禁があり、特に日帰りディナーの予約が急速に入り出している。
	企業 動向	福井	一般機械関連	受注が毎月10億円以上と安定しているので、各社の設備投資は回復している。
		丹南	電気機械関連	コロナ感染が終息してきており、弊社の主力製品であるカラオケ市場が動き始めている。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	感染者数が減少している事が一番大きいと思う。警報が解除されてから行き来が少し戻った。
		福井	百貨店、SC等	全国的なコロナ下降傾向により、市況としては動き始めてきている。お出かけに必要な商品に動きがある一方、これまで顕著に推移していたイエナカ需要商品の購買動向に減速感が見られる。
		福井	飲食関連	予約が復活してきている。
		福井	観光関係	感染状況が落ち着いていると同時に県内の消費キャンペーンの開始により、個人・小グループを中心に利用が多くなっている。県外からのビジネス客流入も見られ、駅前再開発事業の関係者も増えてきている。
	企業 動向	奥越	電気機械関連	年内の受注が好調である。
		丹南	鉄鋼関連	前向きな引き合いや受注が増えている。
	雇用	嶺南	労働相談員	すべての緊急事態宣言も解除され、飲食店やSCなどにも人流が戻り、活気が戻って来たことを実感した。また、労働相談件数についても、3カ月前より少なくなってきたことも判断材料である。
		福井	就職情報誌	新型コロナウイルス感染者数の減少に伴い、飲食店の広告数・求人広告数が増加している。
③変わらない	家計 動向	坂井	一般小売店	コロナの影響が続いており、いろいろなものが値上がりし、物価が急速に高くなり、消費者も買え控えがあるように思う。
		嶺南	百貨店、SC等	コロナの落ち着きで巣ごもり需要は減、反対にお出掛け、旅行関連は需要増。
		坂井	スーパー	コロナは落ち着いて来ているものの、当社への来店客数は以前とあまり変わっていない。
	企業 動向	坂井	繊維関連	海外等動いている部分もあるが国内ではまだまだ不透明で平行線である。
		奥越	繊維関連	原材料などの高騰などコストアップはあるものの、円安効果があり相殺勘定。
		丹南	電気機械関連	PC・スマホ関連を中心に受注は増加しているが、中華圏スマホ関連の受注が減少している。
		福井	化学・プラスチック関連	東南アジアの新型コロナ感染拡大と半導体不足等による自動車生産停止の影響で、今一歩回復に力強さが欠ける状況が続いている。
		丹南	食料品製造関連	新型コロナウイルスによる観光部門の回復が遅れ通常の6割までに落ち込んでいること、スーパー、通販部門の売り上げが頭打ちになりつつあることで、全体の売り上げが変わらないため。
		福井	銀行等金融関連	製造業を中心に売上や収益は回復傾向にあるが、原材料価格の高騰を製(商)品販売価格に転嫁できていない。一方で、宿泊、飲食サービス業は引き続き厳しい状況。個人消費においても原材料価格高騰の影響が懸念される。
	雇用	丹南	労働相談員	コロナの影響は少なくなってきたが、まだ良くなってきているとまでは言えない。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	一般小売店	コロナは収まりつつあるが、ガソリン代の高騰、生活用品、食品の値上がりで店頭価格が上昇し、消費行動が増えていない。また、東南アジア諸国からの輸入商材入荷が、コロナの影響で見通せない状況にある。
		福井	スーパー	コロナ特需も減少してきている。
		福井	サービス業関連	新型コロナ感染に関しては警報注意報も解除されたが、海外のロックダウンの影響で新車の供給が滞っているため売り上げが減少し、お客様も納期が見通せないため、買い控えが多く発生している。
企業 動向	嶺南	運輸関連	顧客からの依頼が減っている。	
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	商社	円安・原油高で毎週のように仕入れ価格が上がっているが、価格への転嫁が出来ていない。更に販売価格が高くなっているから、販売量も減している。コロナの影響もある。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	坂井	観光物産関係	年末年始は、コロナの状況が今の様に落ち着き人の流れも出ていると思う。
		福井	観光関係	忘新年会等の需要次第ではあるが、しばらくは消費活動が活発化すると思う。また、県・国等の支援策・緩和策も次々と打ち出していれば追い風となると思う。
	雇用	嶺南	労働相談員	嶺南では観光客などの人流が徐々に戻ってきており、各種・各地区の様々な行事においても自粛から実行へと変化している。3か月後には、コロナウイルス感染症の拡大が無い限り、日常が返ってくると判断する。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	感染状況にもよるが、年末・新年の準備、共同売り出しなどが始まっているので、期待している。
		福井	一般小売店	新型コロナの感染縮小に伴い、旅行や外食、またイベントなどが増加することで消費が伸び、年末年始の時期の消費拡大も相まって、景気もやや上向くと予想している。
		福井	百貨店、SC等	コロナ減少状況が続けば、リベンジ消費が生まれる可能性あり。引き続き、希少性の高い美術・宝飾の動きは悪くないと予測。イエナカ消費でも少し良いものを買う傾向も感じる(高額羽毛布団、機能性の高いキッチン家電、鍋・フライパンなど)
		嶺南	コンビニエンスストア	このままコロナ感染者数が落ち着けば、行楽レジャーが増えると思込まれる。
	企業動向	福井	一般機械関連	受注が来年3月までは確保できているので、各社(電気/半導体、航空機等)の見通しは上向きになっていると想定される。ただし、各企業でも好調・停滞の濃淡あり。
		丹南	電気機械関連	注文は増加傾向にあるが、世界的な電子部品不足、輸送コンテナ不足により生産ができない状況。生産できても部品コストが大きく上がってきている。
		福井	銀行等金融関連	緊急事態宣言等の解除とともにワクチン接種の普及もあり、行動制限が緩和され対面型サービスを中心に個人消費が持ち直されると思われる。また、事業再構築補助金に関する新規事業立ち上げの設備投資案件が増加傾向になっている。
	雇用	福井	学校就職担当者	かなりの勢いでコロナ感染者数が減っており、今までの自粛ストレスから解放され消費に対する意欲が増すと思う。
嶺南		学校就職担当者	アジア諸国のロックダウン等で、一部輸入品の遅れなどがあり原材料や品物が無い状態で影響を受けている業界がある。一方で、国内の感染者が激減し、経済活動が少しずつ復活、GoToキャンペーンなど観光業も再開の兆しがある。	
③変わらない	家計動向	嶺南	スーパー	コロナ感染者は落ち着いてきているが、物価の上昇が相次いでいる。
		嶺南	飲食関連	ガソリンなどの物価の上昇と、レジャー、旅行、買い物消費の兼ね合い、第6波が来る前に一度景気が回復するかもしれないが、総合的に変わらないと思う。
		坂井	観光関係	県外への旅行はGOTOトラベルの再開を待って計画する方達が多いと思われる。現時点ではまだ我慢している。
	企業動向	坂井	繊維関連	改善が見られる部分もあるが、原料のコストアップなど不透明な部分がある。
		奥越	繊維関連	一層のコストアップがあるものの、数量安定が見込まれ、相殺勘定。
		福井	化学・プラスチック関連	コロナ感染や半導体不足が短期的に解消することは難しいと考えられ、今しばらく本格的な回復には至らないと思われる。
		丹南	食料品製造関連	観光部門の回復が有名観光地に限定され、地方の回復が遅れている。
		丹南	建設・不動産関連	受注や売上高は微増であるが、原価UPの影響も含まれる。
	雇用	丹南	労働相談員	明るい兆しは見えてきているようだが、エネルギーコストの上昇や半導体不足が暫くは解消されないため、変化は少ないと思われる。
	④やや悪くなる	家計動向	福井	スーパー
嶺南			家電販売店	需要を先取りされたため。
企業動向		丹南	繊維関連	半導体不足による産業全体の納期遅延、燃料費高、円安によるインフレなど経済全体に及ぼす影響がある要因が複数あり、先行き不透明。
⑤悪くなる	企業動向	福井	商社	原油価格は下がりそうもなく、冬期商品の販売に影響が出ると思う。コロナの第6波が見込まれる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)